

湿原に咲く代表的な花・暮らす生き物



ミズバショウ 6月上旬～6月下旬



ヒメシャクナゲ 6月中旬～7月中旬



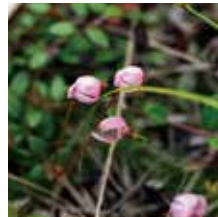
シナノキンバイ 7月上旬～7月下旬



コバイケイソウ 7月上旬～7月下旬



ヒオウギアヤメ 7月上旬～7月下旬



ツルコケモモ 7月上旬～7月下旬



エゾカンゾウ 7月上旬～7月下旬



ワタスゲ(果穂) 7月中旬～7月下旬



エゾベニヒツジグサ 7月中旬～8月上旬



トキソウ 7月中旬～8月上旬



ウリュウコウホネ 7月中旬～8月下旬



モウセンゴケ 7月下旬～8月中旬



タチギボウシ 7月下旬～8月下旬



サワギキョウ 8月上旬～9月上旬



エゾリンドウ 8月中旬～9月中旬



オオルリボシヤンマ



ベニヒカゲ(雨竜沼タイプ)



ヒグマ

■入山に関する案内

湿原までの登山でも入山届の提出が必要です
 入山手続きは管理棟にて行っています
 開設期間中の管理人駐在時間は AM9:00～PM4:30 まで
 環境美化整備等協力金(18歳以上 500円/人)の
 支払いにご協力をお願いしています

■設備に関する案内

宿泊小屋(南暑寒荘): 利用無料、寝具・食事持参
 キャンプ場: 利用無料、オート不可 水洗トイレあり
 ※各施設の水は全て沢水のため、飲用・食用不可
 第一駐車場(普通車 73台)、第二駐車場(普通車 76台)
 大型バスの乗り入れは禁止しています

■緊急連絡先

急病人等発生・事故の場合は次の番号にご連絡ください
 滝川消防署 江竜支署 TEL: 0125-75-3119
 深川警察署 雨竜駐在所 TEL: 0125-77-2110
 ゲートパークには一般加入電話はありません
 ※湿原一帯は電波不感地帯が多くあります



採取・捕獲禁止
 No Collecting Plants or
 Capturing Animals/Insects



木道外立入禁止 無許可ドローン等禁止
 No entry outside
 the boardwalk
 No Unauthorized Drones
 or Similar Devices
 空知総合振興局森林室へ
 許可申請を行ってください



餌付け禁止
 No feeding



ペット禁止
 No pets



ポイ捨て禁止
 No littering



火気使用禁止
 No open flames



野営禁止
 No Camping

湿原内での火気(シングルバーナー等)使用・野営は禁止です。
 野営はゲートパークキャンプ場をご利用ください。

一帯はヒグマの生息地です。活動時間を分けるため、17時～5時は入山しないようお願いいたします。



■お問い合わせ先

雨竜町 産業建設課商工観光担当 TEL: 0125-77-2248
 雨竜町観光協会 TEL: 0125-77-2673

暑寒別天売焼尻国定公園
 雨竜沼湿原
 登山ガイド



1964年 北海道天然記念物指定
 1990年 暑寒別天売焼尻国定公園指定
 2004年 北海道遺産選定
 2005年 ラムサール条約湿地登録

URYUNUMA MIRE TREKKING GUIDE



雨竜沼湿原

<https://www.uryunuma.info/>
 2025年4月時点の情報を元に制作しています



よくある問い合わせ

- Q どのような恰好で行けば良いですか？
- A ある程度しっかりとした登山準備(登山靴や雨具・防寒具など)をしてください。サンダルやヒールの方は入山をお断りしています。

- Q いつから登れますか？
- A 雪解けしてから雪が降るまで、例年6月中下旬～10月上旬がシーズンです(融雪や道路状況によって変動します)。閉山期は吊橋の鋼板を撤去しています。スノーモービルの乗り入れは禁止です。

- Q 雨竜沼湿原に行くのにお金はかかりますか？
- A 環境美化整備等協力金(18歳以上 500円/人)の支払いにご協力をお願いしています。

- Q ヒグマはいますか？
- A 雨竜沼一帯はヒグマの生息域です。クマ除けスプレーやクマ鈴の携行、複数人での入山をオススメしています。身の危険を感じた際はすぐに引き返してください。ヒグマを誘い出してしまいますので、残飯やゴミは必ずお持ち帰りください。

- Q 山小屋(南暑寒荘)について教えてください。
- A 定員 70人・4室 各 15～20人が宿泊可能です。利用無料、宿泊予約は不可となっています。寝具や食料品の販売はありませんので、利用の際はご持参ください(電磁調理器あり)。

- Q 飲用水やトイレはありますか？
- A 登山口にのみ水洗トイレがありますので、心配な方は携帯トイレをご持参ください。飲用・食用可能な水道はないので、あらかじめご持参ください。

登山装備が必要

登山の『三種の神器』(登山靴、バックパック、レインウェア)を始めとした登山装備をしてお越しください。夏はアブやブユが多くなるため、帽子や虫除けもご用意ください。そのほかにクマ除けスプレーや携行トイレを準備すると安心です。トレッキングポールをご使用の際は、植生保護のためストックキャップの装着をお願いします。



時間に余裕をもって

湿原と聞くと駐車場に車を停めて、木道が敷かれていて、散歩気分で見ることが出来るイメージが強いですが、雨竜沼湿原に関しては標高850mにあるため、雨竜市街から車で約50分、そこから約2時間の登山を要します。湿原1周するのに約1時間かかるため、雨竜市街までの往復は約6~7時間前後かかります。ふらっと来て帰ることができる場所ではないので、時間に余裕をもってお越しください。



雨竜沼湿原登山口まで公共交通機関でのアクセスはありません。自家用車やレンタカー、雨竜ハイヤー(0125-77-2206)などをご利用ください。



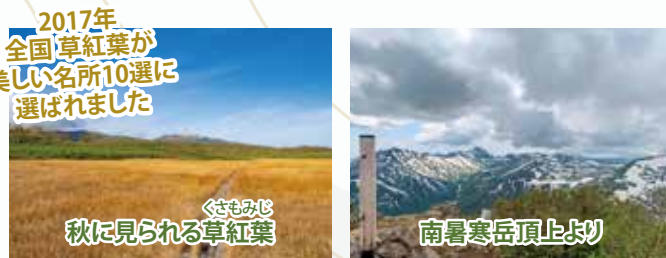
滝壺まで行くこともできます
 入山の際には「入山届」を管理棟に提出してください
 17時までには下山、朝5時より前に入山しないでください

登山愛好家はチャレンジ

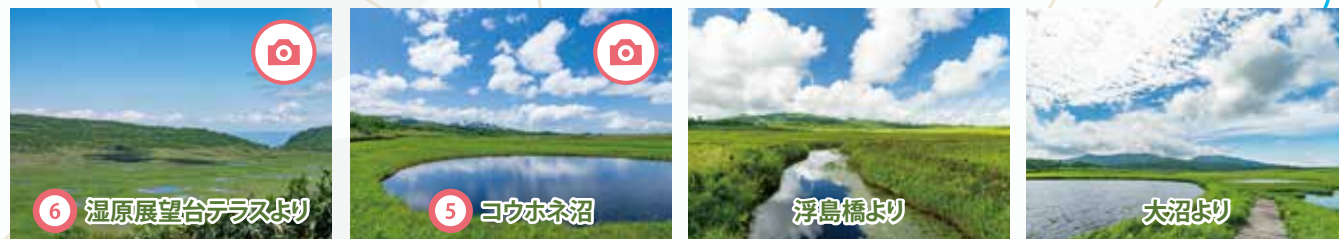
雨竜沼湿原展望台から1.5時間・約3.2km、さらに尾根筋に続く緩やかな山道・ハイマツ帯を超えると、南暑寒岳(1,296m)山頂へと続きます。登山口から山頂の往復時間は約7~8時間を要します。南暑寒岳北西には日本二百名山・暑寒別岳(1,492m)があり、増毛町側2つのルート(暑寒ルート・管別ルート)から登ることができます。



※縦走路: 笹刈り未完了のため通行止め(2025年4月時点)



雨竜沼湿原は暑寒別天売焼尻国定公園 特別保護地区に指定されています。湿原植生保護のため、木道外への立入や動植物・昆虫等の採取は禁止です。また、火気(シングルバーナー等)の使用は禁止です。



約200mの標高差を登るきつい傾斜が続きます